

江戸の遊び絵づくし

会 期 2019年6月29日(土)～2019年9月1日(日)

江戸時代に流行した浮世絵において「戯画」や「おもちゃ絵」と呼ばれる作品のうち、遊び心と造形性の高い絵画を「遊び絵」といいます。遊び絵は視覚マジックを応用した「寄せ絵」や「上下絵」、シルエットで別形態を表わす「影絵」、なぞなぞ絵といわれる「判じ絵」など、柔軟な発想と洒落に満ちた作品で、その大らかな魅力は現代でも色あせることはありません。本展覧会では、機知とユーモア溢れる多彩な作品と併せて、仕掛けを読み解く模型や資料を展示することで、遊び絵を体験しながらご覧いただけます。目で見て頭で考え、手で触れて確かめて、江戸のエンタメワールドをお楽しみください。

会 場 高崎市タワー美術館（〒370-0841 高崎市栄町3-23 電話 027-330-3773）

開館時間 午前10時～午後6時（入館は午後5時30分まで）

金曜日のみ 午前10時～午後8時（入館は午後7時30分まで）

休館日 毎週月曜日（祝日の場合は開館し、翌日休館）、年末年始

会期中の休館日：7/1・8・16・22・29、8/5・13・19・26

観覧料 一般：500円（400円）、大学・高校生：300円（250円）

- （）内は20名以上の団体割引料金
- 身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けた方、および付き添いの方1名、65歳以上の方、中学生以下は無料となります

主 催 高崎市タワー美術館

後 援 高崎市教育委員会、朝日新聞社前橋総局、産経新聞前橋支局、上毛新聞社、東京新聞前橋支局、毎日新聞前橋支局、読売新聞前橋支局、NHK前橋放送局、群馬テレビ、J:COM群馬、FM GUNMA、ラジオ高崎

企画協力 株式会社アートワン

関連事業

- ワークショップ「バルーンアートに挑戦！」 7/28 10:30～、14:00～
- 親子作品鑑賞会 7/20 11:00～
- 学芸員による作品解説会 6/29、7/7、7/27、8/12、8/24、8/31 14:00～